



赤磐社協

福祉のひろば

社協広報紙
第87号
令和元年8月1日発行

発行／編集 社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会 ☎ (086) 955-8777 Fax (086) 955-7788
〒709-0821 岡山県赤磐市河本778-1 ✉ : akaiwashakyo@akaiwashakyo.or.jp
ホームページアドレス : http://www.akaiwashakyo.or.jp



日時 令和元年8月30日(金) 13時30分～16時00分(受付12時30分～)

会場 桜が丘いきいき交流センター 大ホール

参加対象 地域づくりに関わるかた・関心のあるかた

参加費
無料

手話通訳
要約筆記
あり

プログラム

第1部 基調講演

「支え合いの地域づくりについて」

NPO 法人みんなの集落研究所

阿部典子氏

第2部 実践発表

- 1) ひまわり会
介護予防を通じた、身近な仲間同士の居場所づくり
- 2) 西窪田ふれあいサロン
みんなで支える集いの場づくり
- 3) 下市レインボー会
地区の自主防災組織と連携した見守り活動
- 4) 玉野市和田地区社協
地区同士のつながりによる支え合い活動



*参加申込は、赤磐社会福祉協議会地域福祉課または、各事務所で受付を行っています。
また、チラシは社協ホームページでもご覧いただけます。



※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金及び赤磐市社会福祉協議会会費によって発行しています。

平成30年度 社会福祉法人赤磐市社会福祉協議会 事業報告

令和元年6月5日（水）開催の第1回理事会、6月20日（木）開催の第1回定時評議員会において平成30年度事業報告及び決算報告が審議され承認されました。

ここでは、本会が5つの事業区分で平成30年度に実施した主な事業について概要を掲載します。

（詳細書類は閲覧できますので社協までお問い合わせください）

1. 地域福祉推進事業

(1) 地域ネットワークづくり

① ふれあい・いきいきサロンの全地区設置
未実施地区への設置促進

・ ふれあいサロン代表者
交流会の開催（隔年開催）

② ご近所福祉ネットワーク活動の推進
活動推進の支援

③ 地区社協の設置促進および活動強化
住民全体で組織された小地域の基盤づくりや活動の活性化を図ることを目的に会議及び研修等を実施しました。

・ 地域づくりアドバイザーの設置
・ あかいわ地域づくりセミナー
・ 地区説明会（地区社協設置）の開催

・ 地区社会福祉協議会代表者会議（吉井地区）

④ 福祉推進員の組織化
小地域における福祉活動の担い手として福祉推進員を設置し、民生委員児童委員等と連携して、地区住民の見守り活動等を推進しました。

⑤ 友愛訪問活動の推進

⑥ 第二次地域福祉活動計画
改訂版の進行・管理

⑦ 生活支援コーディネーター事業の受託検討
高齢者の日常生活上の支援体制の充実及び社会参加の推進を図るために、生活支援コーディネーターについて赤磐市と協議検討を重ね、平成31年4月より受託することになりました。

⑧ 社協会員の加入促進への取り組み
・ 区・町内会会議への出席
・ 社協会費管理システムの更新

(2) あかいわボランティアセンターの運営

① ボランティアセンターの充実強化
ボランティアセンター運営
委員会・連絡会の開催

・ ボランティアフェスティバルの開催
② 災害発生時の支援体制の整備
災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

・ 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

・ 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

・ 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

・ 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

・ 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

・ 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

・ 災害ボランティアセンター
設置・運営訓練

(3) 高齢者・障害者（児）・子どもへの支援

① 福祉事業の充実
・ 災害ボランティアセンター
設置・運営に必要な備品等の整備
・ 平成30年7月豪雨災害支援

・ 高齢者ふれあい親睦旅行
・ 障がい者の集い
・ 障がい者作品展

② 福祉教育の充実
・ 夏のボランティア体験事業
・ 出前福祉講座
・ 福祉教育サポーター講習会

③ 子育て支援事業の実施
・ 子育て支援事業の実施
・ チャイルドシート・ジュニアシート
貸出事業

・ 育児用品無料交換会
④ 給付事業の実施
・ おむつ等給付事業
・ 子育て紙おむつ給付事業

⑤ 貸出事業の実施
・ 介護機器貸出事業
・ 福祉車両貸出事業
・ 物品貸出事業

⑥ リサイクル事業の実施

(4) その他福祉事業

① 赤磐市戦没者追悼式の実施協力

② 各種関係団体との連携

③ 福祉団体の支援
・ 赤磐市身体障害者福祉連合会
・ 赤磐市遺族連合会
・ 赤磐市手をつなぐ親の会
・ 赤磐市母子寡婦福祉会

④ 赤い羽根共同募金運動の実施
・ 赤磐市共（同募金委員会）

⑤ 総合相談支援体制の充実

(1) 総合相談支援体制の充実
① くらし・しごと応援センター
「お・あ・い・わ」
・ 家計専門相談
・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

・ 生活困窮者自立支援ネットワーク
連絡会議

(2) 生活困窮者緊急一時支援事業

・ 生活困窮者支援調整会議
・ 家計相談支援スキルアップ研修会
・ 広報・啓発活動
・ 子どもの学習支援モデル
事業の開催協力

② 生活困窮者緊急一時支援事業
・ 食料支援事業
・ 日用品等支援事業
・ 緊急支援資金貸付事業

③ 赤磐くらし・しごと応援団
地域社会全体で生活困窮者支援を推進するため、赤磐くらし・しごと応援団を設立し、多様な分野の関係者や市民の協力を得て、生活困窮者支援活動を実施しました。

④ 社会福祉法人との連携・協働による生活困窮者支援活動

⑤ 生活福祉資金貸付事業

⑥ 地域包括支援センターの調査研究

(2) 権利擁護体制の充実

・ 日常生活自立支援事業
・ 権利擁護センターの調査研究

③ 介護保険等サービス事業

1 介護保険等事業所

(1) 居宅介護支援事業所
○ あかいわ社協居宅介護支援事業所

(2) 通所介護事業所
○ 山陽デイサービスセンター
○ 「春の家」デイサービスセンター
○ デイサービスセンターほほえみ

(3) 訪問介護事業所
○ あかいわ社協ホームヘルプステーション
○ 吉井ホームヘルプステーション

2 経営改善についての検討
① 各事業所における年間研修
計画の作成・実施

② 事業所における職員会議の継続

③ 管理者定例会議の継続

・ 管理者定例会議の継続

・ 管理者定例会議の継続

・ 管理者定例会議の継続

・ 管理者定例会議の継続

・ 管理者定例会議の継続

平成30年度 社会福祉法人赤磐市社会福祉協議会 決算報告

平成30年度に実施した事業に伴う収支決算を下記のとおりご報告いたします。

収入		(単位：円)
科 目	金 額	
①会費収入	8,040,450	
②寄附金収入	3,827,229	
③県社協補助金収入	3,000,000	
④市補助金収入	112,723,000	
⑤共同募金配分金収入	2,630,000	
⑥市受託金収入	38,732,165	
⑦県社協受託金収入	2,087,000	
⑧貸付事業収入	101,000	
⑨事業収入	3,295,133	
⑩負担金収入	10,799,500	
⑪介護保険事業収入	181,238,415	
⑫障害福祉サービス等事業収入	12,205,585	
⑬受取利息配当金収入	374,925	
⑭雑収入	877,129	
⑮積立資産取崩収入	1,700,954	
⑯その他の活動による収入	7028660	
収 入 合 計 (I)	388,661,145	

支出		(単位：円)
拠 点 区 分	金 額	
①法人運営事業拠点区分	129,040,912	
②地域福祉推進事業拠点区分	16,647,946	
③受託事業拠点区分	39,448,173	
④介護保険等事業拠点区分	214,983,888	
支 出 合 計 (II)	400,120,919	
資金収支差額合計 (I) - (II)	▲ 11,459,774	

※サービス区分間繰入金収入・支出を除く

4. 法人運営事業

- (1) 組織の基盤・体制強化
- ① 各種会議の開催(理事会・評議員会等)
 - ② 監査の実施
 - ③ 苦情解決への取り組み
 - ・ 第三者委員会の開催
 - ・ ポスターやホームページ等による苦情受付窓口の周知
 - ④ 人事管理
 - ・ 評価表に基づく人事考課制の運用
 - ⑤ 社協組織・体制の充実
 - ⑥ 人材育成のための各種研修
 - ⑦ 労働安全衛生法による職員の安全と健康管理の促進
 - ・ 安全衛生委員会の開催
 - ・ 産業医健康相談の実施
 - ・ 職員ストレスチェックの実施
 - ⑧ 財務諸表等の情報開示
 - ・ インターネット福祉・保健・医療総合サイト(WAMNET)を通過した情報開示

- (2) 財政運営等
- ① 発展・強化計画の実行
 - ② 社協財源の確保
 - ・ 寄付金の受付
- (3) 広報啓発事業
- ① 広報紙「福祉のひろば」の発行
 - ② ホームページ等による情報発信
 - ③ マスコットキャラクター作成事業
 - ④ 広告掲載・幹旋事業
 - ⑤ 後援(協賛・共催)
- (4) 指定管理施設の管理運営
- ① 指定管理施設の管理・経営
 - ・ 山陽総合福祉センター
 - ⑨ 社会福祉法人との地域における公益的な取組
 - ・ 赤磐市内で社会福祉事業等を運営する社会福祉法人により、地域における福祉課題の解決に向けた地域公益活動に取り組むため赤磐市社会福祉法人連絡会設立しました。
 - ・ 各種会議の開催

5. 山陽老人福祉センター 施設管理運営

- ・ 赤坂福祉サービスセンター
 - ・ 「春の家」の管理・運営
 - ・ 山陽高齢者生きがいセンター
- (1) 山陽老人福祉センターの安定的な維持管理・運営
- (2) 施設利用の促進
- ① 情報提供
 - ・ ホームページ及び広報紙「福祉のひろば」による情報発信
 - ・ 関係機関各所への情報発信及びPR
 - ② 健康講座・イベント等の開催
 - ③ 福祉避難所・緊急一時避難所の開設体制
 - ① 避難所の開設体制の整備
 - ・ 備品の設置・維持・管理
 - ・ 職員配置、役割の明確化
 - ④ 施設のあり方についての検討
 - ① 老人福祉センターのあり方についての検討会の設置

地域密着の福祉総合サービス

福祉用具レンタル・介護用品販売



有限会社 山陽メディック



株式会社 山陽アエラ

〒701-4233 瀬戸内市邑久町向山76

FAX.0869-24-1289

TEL.0869-24-1052

第6回赤磐市社会福祉協議会

社会福祉大会

10月5日(土)

開会10時00分～
(9時30分～ 受付開始)

～みんなで作ろう

会場

桜が丘いきいき交流センター
(赤磐市桜が丘東 5-5-391)

未来の笑顔～

参加費
無料手話通訳あり
要約筆記第1部
10:00～

式典(開会宣言・挨拶・表彰・祝辞等)

第2部
11:00～

特別講演「地域の絆が孤立を包む」

講演内容

生きづらさや生活課題を抱え、誰にも相談することなく、自分ひとりで問題を抱え込んでしまう。

このような人たちを、地域の力で支援するためには、人と人をつながり、支え合う絆づくりを進めていくことが必要となります。私たち一人ひとりに何ができるのか一緒に考えてみましょう。

講師

豊中市社会福祉協議会
福祉推進室長 勝部 麗子 氏

講師紹介

- ・1987年入職以来、地域組織化や地域福祉活動計画に携わる。現在は、コミュニティソーシャルワーカーとして制度の狭間の課題を解決するプロジェクトの立ち上げ等に取り組んでいる。
- ・2014年にNHK放映ドラマ「サイレントブア」のモデルとなり、監修を務めた。同年「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演。
- ・厚生労働省の地域福祉や生活困窮者支援に関する各種会に委員として参加。



主催(お問い合わせ) 赤磐市社会福祉協議会

☎086-955-8777 ✉akaiwashakyo@akaiwashakyo.or.jp

※当日、駐車場には限りがございます。なるべくお乗り合わせや、公共交通機関等をご利用になってお越しください。



地域での支え合いの輪を広げよう



地区社協へのステップ

地区社協は、概ね小学校区単位で様々な年代・人によって構成され、一つの地区で解決できないような課題に取り組みようとする任意の団体です。赤磐市社協は、地域について住民主体で話し合い、考えていく、地域の支え合いの仕組みづくりを推進していきます。

地区社協とは・・・

③地区社会福祉協議会の設置
地区同士のつながりを大切にし、新たな支え合いの仕組みをつくっていくために地区社協の設置を推進しています。

②近所福祉 ネットワーク活動
ふれあいサロンで構築されたつながりを活かして、地区での日常的な声かけや見守り等を行う取り組みです。

①ふれあい いまさらサロン
地域での孤立や閉じこもりを防止するとともに、健康・生きがいづくりを目的として、地区ごとに行われている取り組みです。



佐伯北地区社協

地域の福祉力向上のための組織づくり・ネットワークづくりを進めます！



桜が丘東1丁目

地域の見守り・支え合い活動を広めます！



穂崎

地域のふれあいやつながりの輪を広めます！

地区社協設置に向けた説明会や情報交換会を開催しています！

～主なご意見をご紹介します～

地区での活動について

- ・定年してから地区への恩返しでボランティア活動をしています。
- ・見守りが必要な対象者が増えて、一人で活動するのは大変です。
- ・地区行事など人材不足のためにこの先、継続していくことが難しくなっています。
- ・若い人も協力してほしいです。

地区社協について

- ・活動を継続していくために地区社協のような組織が必要であると思います。
- ・活動が広がっていけば、ボランティアで協力する人が徐々に増えてくると思います。
- ・事務など負担が増えるのではないかと心配しています。



「第3次地域福祉活動計画」を策定中です。地域での集まりの場や地区社協設置に向けての説明会等で「地区の困りごと」や「今後の活動について」お話をお聞きしていますので、ご意見をお寄せください。いただいた貴重なご意見をもとに今後の取り組みを検討して参ります。

山陽老人福祉センターからのお知らせ

お問い合わせ ☎ 086-955-3732

無料開放

9月16日(月)
敬老の日

天然温泉 ♨️「足王乃湯」

どなたでも「足王乃湯」を無料でご利用いただけます。この機会に是非「天然ラドン温泉」をご堪能ください。

休湯

9月17日(火)
～30日(月)

機械設備更新のため温泉の営業を休止します。

(持ち帰りの湯は利用できます。)

イベント情報

〈出張落語〉

演者：岡山大学落語研究会

8月18日(日) 13時30分～15時00分

センターは開館します。
(貸し部屋、健康増進室 等)

〈娯楽イベント〉

『「足王乃湯」ハワイアンステージ』(生バンド演奏とフラダンス)

演者：バンド「アロハメイツ」

フラチーム「ときめきフラ」「プメハナ大苅田」ほか

開催日時：奇数月 第3土曜日(9月21日) 10時30分～12時00分

※偶数月 第3土曜日(8月17日)
10時30分～12時00分は、練習風景を見学できます。



〈健康講座〉

「脳トレ&ボールエクササイズ
で認知症をNo」

講師：早田 剛氏
(環太平洋大学 体育学部
健康科学科 准教授)

開催日時：8月29日(木)
13時30分～15時00分

持ち物：シューズ、タオル、飲み物
☆要事前申込

(定員：30名 先着順)
8月1日(木) から申込開始

「ふれあい健康教室」

講師：高見 博子氏
(吉備国際大学 非常勤講師)

開催日時：毎月 最終火曜日
13時30分～15時00分

(8月27日・9月24日)
持ち物：タオル 手ぬぐい



大梅ちぎりを実施しました

6月6日(木)に山陽老人福祉センター梅園にて大梅ちぎり(梅収穫祭)を開催しました。当日は、天候にも恵まれ、岡山シーガルの選手をゲストとしてお迎え、80名を超えるかたにご参加いただき、大盛況でした。

広

告

欄



抗酸化還元浴



つるの里

ケアプランセンター デイサービスセンター

赤磐市桜が丘西9-17-17

☎086-956-5177



Sowelu Inc.

あなたの人生に「そえる」つるの里の想い

生活困窮者自立支援ネットワーク連絡会議報告

6月21日（金）、生活困窮者支援に係る現状や課題について、関係者が集まって意見交換を行いました。また、本連絡会議の座長に新見公立大学地域福祉学科教授の山本浩史氏が指名されました。



赤磐市くらし・しごと応援センター「あすてらす」では、生活上の困りごとや不安を抱えているかたの相談に応じていますが、相談の約2割がひきこもりに関するものです。

昨年、内閣府において中高年ひきこもり者を対象とする実態調査が実施され全国で61万3千人に上るとの調査結果が公表されましたが、赤磐市においても大きな課題となっています。



(全国の推計人数)

調査時期	調査対象年齢	推計人数
2015年	⇒ 15～39歳	54.1万人
2018年	⇒ 40～64歳	61.3万人

今年度、あすてらすでは市内の実態把握を行い、その人らしく活躍できる居場所や働く場づくりなど、本人やその家族を支援するために取り組みについて検討してまいります。

また、生活困窮者支援にあたっては、地域住民の理解促進や支援の輪を広げていく必要があることから、のぼり旗を作成するなど啓発活動を強化しています。

生活困窮者の暮らしや仕事の支援にご協力いただけるサポーターを募集していますので、皆様のご支援とご協力をお願いします。



*生活困窮者自立相談支援事業に関する情報紙「あすてらす通信」を発行し、本会ホームページに掲載しています。

申込先
赤磐市社会福祉協議会地域福祉課または各事務所までお申込ください。

申込締切
9月6日（金）までに、

対象者
赤磐市内に在住・在学・在勤の障がい者（児）とその家族

日時
令和元年9月22日（日）
10時～14時

場所
赤磐市山陽ふれあい公園
フィットネスアリーナ

参加者募集!

この事業は、軽スポーツなどを通して、身体・知的・精神障がい者（児）の社会参加と親睦交流を促進するために、毎年開催しています。

昨年度も多くのかたにご参加いただき、大いに盛り上がりました。参加者からは、「毎年楽しみにしています」、「初めて参加しましたが、とても楽しかったです」などの感想をいただきました。今年もたくさんのかたのご参加をお待ちしています。

参加者募集!

▲第33回の様子
(かみなりさまゲーム)

広げようふれあいの輪、第34回障がい者の集い



ふれあい親睦旅行～ひとり暮らし高齢者日帰り旅行～

ひとり暮らし高齢者日帰り旅行を開催します。旅行を通じて、親睦や交流を深めてみませんか？なお、この事業は本年度をもちまして終了となります。ご参加お待ちしております。

- 行き先** 兵庫県赤穂市
- 日程**
 - 〈山陽地域〉10月29日（火）〈赤坂地域〉10月22日（火）
 - 〈熊山地域〉10月10日（木）〈吉井地域〉10月21日（月）
- 対象者** 赤磐市内在住で70歳以上のひとり暮らしで身の回りのことが自分でできるかた（お住まいの地域の日程の旅行にご参加ください）
- 参加費** 3,000円 ※当日欠席をされた場合、キャンセル料が発生する場合がございます。
- 申込先** 8月30日（金）までに、
- 申込締切** 赤磐市社会福祉協議会地域福祉課または各事務所までお申込ください。



▲行き先予定地 赤穂城跡など

寄付御礼

お寄せいただいたご寄付は住みよい街づくりに向けた福祉事業に活用させていただきます。
温かいお気持ちをありがとうございます。
ました。(敬称略)

(平成31年4月19日〜令和元年6月30日受付分)

★香典返し

- 高屋 藤原 俊明(故・藤原 幹雄)
- 正崎 宮尾 茂樹(故・宮尾 好子)
- 南方 岡崎 俊弘(故・岡崎 務)
- 山陽3丁目 岡本 卓也(故・岡本 文子)
- 桜が丘西七丁目 杉原 弘邦(故・杉原 成子)
- 町町田 近藤美沙子(故・近藤 純明)
- 町町田 森本 和孝(故・森本須磨子)
- 西窪田 重友 明(故・重友 謙三)
- 山口 小坂 一夫(故・小坂 鈴子)
- 山口 和田 圭司(故・和田 道夫)
- 南佐古田 清野 忠雄(故・清野 昭子)
- 惣分 岡本 裕樹(故・岡本 進)
- 佐古 宮向智恵子(故・宮向 宏充)
- 徳富 和氣 洋子(故・和氣 絢子)
- 松木 河本 一美(故・河本 政二)
- 周匝 滝本 一男(故・滝本 弘子)
- 稲蒔 高原 廣美(故・高原千津子)
- 仁堀中 原 玲子(故・原 邦夫)
- 和氣町 近藤 雄三(故・近藤 幸子)

★一般寄付

- 穂崎 芳愛産業(5月・6月)
- 上市 農マル園芸あかいわ農園

★見舞い返し

- 周匝 高倉 美恵
- 周匝 高原 修

★絵画

- 松木 片山 晴美

介護用品・育児用品登録情報

使わなくなった介護用品、育児用品を提供していただき、必要とするかたに斡旋しています。原則、各年度で一世帯あたり一品とします。

育児用品登録情報

ゆずります

- 歩行器
- ベビーチェア
- チャイルドシート
- ベビーカー
- おんぶ紐
- ベビークーファン
- ベビーカー

ゆめこつたれ

- チャイルドシート
- ベビーゲート

介護用品登録情報

ゆずります

- 杖
- 歩行器
- スロープ
- バスグリップ
- 介護用ベッド
- 防水シート
- 女性用パジャマ

ゆめこつたれ

- シルバーカー
- シャワーチェア

会員特典

会員特典

(注) ご利用にあたっては、利用制限等がございますので、詳細については各事務所へお問い合わせください。

「福祉のひろば」に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

本所(代表)

- ☎955-8777 FAX955-7788 地域福祉課
- ☎955-8777 FAX955-7788 ☒chiiki@akaiwashakyo.or.jp 生活支援課
- ☎955-5500 FAX955-5500 赤坂事務所
- ☎957-2334 FAX957-4835 熊山事務所
- ☎995-2336 FAX995-2642 吉井事務所
- ☎954-2553 FAX954-2454

寄附御礼 あかいわ農園



あかいわ農園(赤磐市上市)で6月8,9日に地域のにぎわい創出などを狙いに開催された「感謝祭」は、イチゴ狩り園の無料開放、地元グルメの屋台コーナーなど様々な催しで大いに賑わったそうです。

その際、イチゴ農園に置かれた募金箱に集まった募金を当会にご寄附くださいました。この寄附金は、地域福祉のために有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

お中元・暑中見舞いや夏ギフトに...

☎(086)919-1596

矢部花園

ゆめタウン山陽店内1F



お世話になっているあの方に心のもった季節のご挨拶